

第3期宮前区区民会議 第6回活力づくり部会

～ 地域特性をコミュニティづくりに活かそう ～

日時：平成23年4月25日(月)15:00～17:00

場所：宮前区役所 第1会議室

次 第

- 1 前回の振り返り
- 2 坂道マップづくりに向けた検討
- 3 その他

【配布資料】

- 資料1 第5回活力づくり部会 摘録(案) ⇒「区民会議トピックス」からダウンロードしてください
- 資料2 第3期区民会議 中間報告書
- 資料3 坂道マップづくりに向けた議論ペーパー
- 参考1 宮前区の坂道 一覧
- 参考2 坂道マップ

第3期宮前区区民会議 第5回 活力づくり部会 摘録（案）

日 時 平成23年3月2日（水）18：00～20：00

場 所 宮前区役所4階会議室

参加者 委 員 山下委員長、直本副委員長、佐藤部会長、浦野委員、手塚委員、
藤田委員

事務局 岩佐企画課長、白石職員、鈴木職員

阿部（コンサルタント）

1 前回のふりかえり

※ 前回のふりかえりとして、各委員が資料1の内容を確認。

2 コミュニティづくりにつながる仕掛けづくり

※ 資料3を確認しながら、意見交換（主に新たに追加した意見のみ下記に記載）。

※ 目黒区「坂道ウォーキングのススメ」についての各種資料について事務局より説明。

1) アイディア等の追加

(1) コンセプト

直本 目黒区と宮前区で坂道の評価は違ってくると思う。だからコンセプトも違ってくると思う。

藤田 目黒区は坂道だけでなく健康づくりもコンセプトにしている。宮前区の場合は坂道なのか健康づくりなのかどうするかは考えた方がよい。

コンサル コンセプトを明確に示すタイトルをしっかり決めたほうがよい。人の目を引くキャッチコピーにすべき。

(2) デザイン

事務局 麻生区のマップをみると、そんなに掲載している内容は変わらないが、目黒区のマップの方が魅力的である。

浦野 宮前区はカッチャン（カッパーク鷺沼イメージキャラクター）や三つ葉マークなど、ポップな感じがよいのではないかな。

佐藤 高津区橋の「農のあるまちづくり」という行政がつくったホームページがあり、素敵なデザインになっている。高津区に聞いたところ、行政ではなく、業務委託でホームページを作成したということだった。

（URL：<http://www.city.kawasaki.jp/67/67tisin/tachibana/explanation/index.html>）

直本 デザインを決めるのは最後でいいのではないかな。

(3) ビジュアル

直本 廊下に展示している写真をうまく使えとよい。

事務局 まちづくり協議会主催で写真を募集しており、4年目を迎える。それを使うことも可能である。

佐藤 写真も重要だと思う。「田園都市」という雑誌をみると、いつも見る道も輝いて

第3期宮前区区民会議 第5回 活力づくり部会 摘録(案)

見える。コメントも重要。素敵だと思わせるような書き方にすることが必要。マップを開いて行ってみたいと思わせるようなビジュアルでないといけない。

藤田 ビジュアルも重要だが、まず手ごろな大きさ、薄さにまず尽きると思う。厚い本はいくらでもつくれる。いかに内容を絞ることができるかだと思う。一定の体裁の中でやったほうがよい。

(4) コース設定

①トイレの表示

山下 目黒区の特徴は、目黒川沿いに7コース中6コースがある。宮前区は平瀬川、矢上川、有馬川があり、複雑という印象である。宮前区の方がまんべんなく坂道があるのではないかと思う。

神社仏閣などでトイレを貸してくれるところも少ない。案外公衆トイレも少なく、マップに明記できるとよい。

恒川 トイレについては、公園よりは神社仏閣にお願いすることも考えられる。ただし事前に了解を得る必要がある。

佐藤 商店街でトイレを借りて、スタートするようにし、駅に向かうということも考えられる。商店街にお客が来てくれて、活性化にもつながると思う。

②スタート・ゴールの設定

佐藤 宮前区は駅というよりバス停になる。

藤田 バス停では駅とモニュメント性が違う。

事務局 バス停は自分が使うところはわかるが、2、3つ離れるとよくわからない。

佐藤 バス停が地図に掲載されていると、ウォーキング中に疲れて帰りたいと思ったときに帰ることができる。

恒川 目黒区の場合は駅から駅へというコースになっているが、宮前区は駅からバス停になると思うので、なにか必要。田園都市線をスタート・ゴールにすればいいが。

③コースの距離

佐藤 取り組みやすさを考えて、距離の短いコースがあるとよい。

④コース中の目印の表示

恒川 まち歩きをしていると、コース中、どこで曲がったらいかがが分からなくなる。目黒区のマップをみてもよく分からない。道路標識などの目印が分かったらいい。

⑤テーマごとの設定

浦野 女性向けダイエットコースとして、たんぱく質やヨーグルト、甘いものであればこういうものを食べに行きましょうといったことをコースの中に取り入れられるといい。

佐藤 美脚やダイエットという言葉がつくだけでもいいと思う。

浦野 良い景色をもとにしてつくるコースもいいが、高齢者向けの足腰を強くするコー

第3期宮前区区民会議 第5回 活力づくり部会 摘録(案)

スやストレス解消のコースなどを設定できるとよい。女性に受けがいいと、口コミで広がる。

(5) 歩数データの表示

山下 目黒区のマップは歩数をどうやって設定しているのか。

佐藤 一般の雑誌を見ても、歩数まで書いてあるものは少ないが、歩数が分かれば取り組みやすいと思う。

事務局 歩数はだれにでも当てはまる数字ではないが、あったほうがイメージしやすい。

(6) カロリー表示

浦野 カロリー表示にはついては、効果が分かるようなものを示すことができるとよい(例えば、この距離を歩くと、パン1個が食べられるといった内容)。

佐藤 区役所の健康教室で体重が違うと、消費カロリーが違うということを知った。また、そのとき聞いたのは、消費カロリーの算出に計算方法があるということである。それだけ書いておけば事細かにカロリーを示さなくてもよい。

藤田 マップの前のページで算出方法を書いてはどうか。

(7) 他のマップやイベントとの連携

浦野 筋力がついたという成果を示すには、相当やり込まないといけないので、イメージ的なところを示すだけでいいと思う。日常的な取り組みにつながるものなので、こういうふうに変わるというイメージだけでよい。

佐藤 単発イベントや通年的な取り組みと連携して、そういったイメージ付けをできるとよい。

恒川 目黒区のマップには、例えば目黒不動尊など由緒があるが、それが書いていない。宮前区で単純に歩くだけより、歴史を知るようなヒントも与えたほうがよい。

コンサル そこはコンセプトをどう設定するかによる。

佐藤 歴史を詳しく知りたければ、歴史ガイドを見てもらうようにしてはどうか。

恒川 新住民にいかに参加してもらうかということを考えれば、歴史など若干訴える必要がある。

佐藤 イベントや通年的な取り組みと連携して、歴史をテーマにウォーキングするなどし、補足できるとよい。

浦野 いろんなコースのひとつとして、歴史もあっていいと思う。みんな興味のポイントが違うので、テーマが分散できるといい。コース設定の趣旨が分かりやすければいい。

コンサル そうしたうえで、そのテーマごとに詳細に書いてはどうか。

(8) 宮前区らしさの表現

恒川 目黒区は商店街がしっかりしている。宮前区はそうではないので、宮前区らしさをどう出していくか。

事務局 宮前区にあるものでやっていくしかない。

第3期宮前区区民会議 第5回 活力づくり部会 摘録(案)

佐藤 宮前区をいかに素敵にみせるかがポイント。宮前区の評価が高まるようなものになりたい。

商店街であれば、どの程度協力してもらえるか。いいことだからやってほしいといっても、なかなか経済的な問題や他の活動として商業活性化に取り組んでいるので、メリットがないと商店街も企業などには動いてもらえない。

恒川 宮前区は川のまちだと思う。

浦野 宮前区はのどかだと思う。目黒区は武蔵小山などの下町なところや自由が丘などの都会的なところがあるが、自然や情緒はあまりない。全体的に見て、お店が点在していて、便利ようになっていく。目黒区のマップは坂道を切り口にうまくつくったという印象。宮前区は坂や自然があって、のどかなところで道路も広いので、そういったことを切り口にすればいいのかなと思う。歴史や健康づくりのコースを設定した場合、駅を拠点にできないので、便利ではないかもしれないが、良い写真やポイントを押さえて行きたいと思わせるマップができるとよい。

恒川 自然と歴史をうまく組み合わせるのがいいのかなと思う。

浦野 自然と歴史を組み合わせても、女性の体にいいダイエットコースはできるのではないかな。自然志向がはやっている。

佐藤 高津区の農のあるまちづくりの取り組みでは、ウォークラリーをやって、直売所で野菜を買って、集合してカレーをつくるというイベントをやったようだ。最初は農家をサポートすることを目的だったが、カレーなどをつくってみようというところから、波及して、イベントにつながったようだ。地産地消とも関連する話である。

2) 今後の進め方

佐藤 マップは持ち歩きやすいサイズにして、みなさんの共通意見ということで抑えていける。

藤田 今日議論したのは、目黒区のマップのいいところを確認し、宮前区でつくるマップについて少し考えただけではないか。宮前区でのマップのつくり方については、また次回では検討ではないか。

直本 今いろんな意見が出たが、宮前区の坂道を全員が知っているわけではない。だから、話が途中で途切れてしまう。そのあたりをどうするのか。いつまでも同じ議論になってしまう。

浦野 坂道の地図があれば、分かりやすい。

直本 地図を見ながら、具体例が出てくると、いろいろと話が出てきて、頭の中が整理できるのではないかな。

佐藤 マップをつくるのは誰なのかということまで議論していない。そういうことによってもここでまとめたものをダイレクトに反映するのか、マップの内容までの提案に留め、また、別な会議でやってもらうのかといった方法が考えられ、それによってだいぶ方向性が違うと思う。

藤田 コンセプトはここでつくらなければいけない。これが完成するところまではできないと思う。来年3月までにどこまでやるのかということだと思う。次の部会でコンセプトとどこまでこの部会でやるのかということを決めないといけない。

第3期宮前区区民会議 第5回 活力づくり部会 摘録(案)

浦野 大きな地図があつて、地形を説明できる人がいると話も早いと思う。まずはイメージでコースを設定してみるか、それもと逆か。

藤田 まだコンセプトがしっかりしていない。宮前区には18の坂道があるというが、それをカバーするのか、それ以外の坂道をどうするのか。まずはコンセプトを決めたほうがよい。愛称つけるという話もあったが、愛称つけるだけでも大変な作業になる。

山下 坂道で名前がついているものは38ある。名前のついてない坂道は開発などで生まれたものが多い。

浦野 コンセプトを決めるにも、宮前区の坂道のイメージがわからない。

藤田 坂道といっても、小さい坂道まで取り上げればいくらでもあるので、どういうものを対象にして作業をしていくかということを考えないといけない。

浦野 どこにどんな坂道があるのかがわからないので、コンセプト決まっても頭でっかちになってしまう。坂道の状況を把握したほうがよい。

藤田 目黒区は33の坂道から始まっているはず。宮前区の坂道を全て知っている人はいないのではないか。

コンサル まずは現状認識からとするという事。

佐藤 宿題になるかもしれないが、次回までに各自1つでも2つでも坂道を歩いてきてもらうか。部会で歩くのは難しい。

恒川 マップで扱うにしても、既に出ている坂道のことしかいえないのではないかな。どこを歩いても坂道にぶつかる。

藤田 目黒区は33の坂道全てをマップで取り上げている。宮前区ではどの坂道を対象にするのかということが大前提になる。ただし、18の坂道をさらに増やして名前をつけようという話になると、とても1年では足りない。

山下 18の坂道というのは名前が付いていて、標識が出ているものである。

恒川 まずはそれを頭に入れないといけない。

浦野 地図があるとよい。それがあれば、コースを決められる。

藤田 コースを決めるときもそうだが、まずは18の坂道がどこに分布しているかを把握してから、議論する必要がある。

佐藤 細かいところまで提案できるかどうか。

藤田 コンセプトを考えるときに、目黒区はいいと思っているが、宮前区はどうするのかという話がないとつくることができない。

山下 歴史ガイドで38の坂道を紹介しているので、それをもとに地図をつくれるのではないかな。

藤田 それに赤印をいれて、坂道を示せるのではないかな。

佐藤 次回は坂道の分布に関する資料を用意する。

3 区民会議フォーラムについて(案)

※ 事務局より資料4を説明し、フォーラムでの担当を決定した。

※ グループワークの担当は直本副委員長と藤田委員、佐藤部会長と手塚委員とする。発表者と書記は臨機応変に対応する。

※ ティータイムの担当は浦野委員とする。

第3期宮前区区民会議 第5回 活力づくり部会 摘録（案）

4 今後の会議スケジュール

1) 次回部会日程

※ 第6回活力づくり部会は第1候補を平成23年4月19日(火)、第2候補を4月20日(水)とする。欠席者にも確認の上、今週中に確定する。

2) 第2回 ZAMA 坂道マラソン視察（3月20日（日）開催）

※ 視察は、部会扱いではなく、有志の参加とする。

(以上)

坂道マップづくりに向けた議論ペーパー

項目		これまでの主な意見
① コンセプト 【優先度 A】		・坂道というマイナスをプラス（健康づくり）に ・高齢者が元気で暮らせるまち ・坂道を歩いてもらうきっかけをつくり、健康づくり ・坂や自然、のどかさ ・手ごろな大きさ、薄さ
	タイトル 【優先度 A】	・人の目を引く、コンセプトを明確に示すタイトルの設定
② 対象とする坂道 【優先度 A】		・宮前区歴史ガイドにある 38 の坂道 ・標識があり、名前がついている 18 の坂道 ・上記以外の坂道 → ここまで入れると大変
③ コース設定 【優先度 A】	スタート・ゴール	・バス停 ・鉄道駅
	コーステーマ	・景色の良いコース ・サラリーマンの帰りがけ ・子どもと外出コース ・夜景コース ・ストレス解消のコース ・イチヨウ並木、たけのこ・竹やぶなど四季を感じるコース ・女性向けコース（ダイエット、甘いものを食べられるコース） ・高齢者向けの足腰を強くするコース ・夫婦？カップルお勧めコース ・わんちゃんお散歩コース ・友達と一緒に歩くコース ・歴史コース
	坂道と合わせて掲載する情報	【自然資源】 公園、河川、梅、桜 【歴史資源】 寺社、地蔵 【生活資源】 商店街、昔からある・特色ある店舗、橋 【休憩施設】 ベンチ、トイレ 【その他】 バス停（ウォーキング途中で帰ることができる）、曲がり角の目印（どこで曲がればよいかの目印）、坂道周辺のイベントなどの情報、団地
	その他	・全ての坂道（例えば 38 の坂道全て等）を回れるように、コースを設定する。（目黒区のマップは 33 の坂道全てを回れる） ・距離の短いコースがあるとよい
④ 健康づくり 【優先度 B】		・膝の曲げ具合や呼吸の方法などの坂道の歩き方 ・消費カロリー（算出方法の記載） ・詳細な坂道情報の掲載（歩数データ、坂道の長さ、高低差） ・筋力がつくとイメージを伝える内容

項目	これまでの主な意見
⑤ 制作の手順 【優先度 A】	・地図上でコースづくり ・実際に歩く。部会でいくつかの班に分かれ区内の坂巡り、委員が居住地近くの坂道を担当 ・健康運動普及員、区内ウォーキングクラブ、体育指導員、懲戒などと連携
⑥ PR、イベント 【優先度 B】	・坂道の標識を携帯電話等で写真を撮る ・クイズでホームページなどのある坂の写真と同じ写真を撮る ・スタンプラリー（ポイントに人がずっといられない） ・著名人（フロンターレの選手等）による紹介、おまけ DVD ・マップに掲載する坂道写真の募集（作成段階から PR） ・マップのガイド役に「ふろん太くん」 ・クチコミで広げる ・さまざまな機会・場所で配布（健康講座、健康診断、赤ちゃん検診、スポーツクラブ、公園体操、ペットショップなど） ・宮前ぽーたろうなどで特設サイトを設置し、歩いた人の感想などを書き込めるようにする ・スポンサーをつける ・坂の特徴を活かした名前・愛称をつける
⑦ ビジュアル 【優先度 B】	・写真が重要。まちづくり協議会が募集する写真の使用 ・素敵だと思わせるような書き方 ・あまり文字を多くしない ・坂道の立体的データやマップの表示
⑧ デザイン 【優先度 B】	・カッチャン（カッパーク鷺沼イメージキャラクター）や三つ葉マークなど、ポップな感じ
⑨ その他	・目黒区のようなマップと同じような構成にする（1 コース 4 ページの構成） ・フロンタウンとの協力（血圧測定、ウォーキングのための更衣室の利用） ・坂道の近くの住人から坂道ガイドボランティアを募集 ・地参知笑部会との連携 ・ワンポイントアドバイス、クイズ、お知らせなどを入れる

宮前区の坂道 一覧

番号	地区	愛称	コメント	区分
1	野川	くぬぎ坂	昔から「くぬぎ坂」の名で親しまれていた。	公募で愛称を付けた坂
2		権六坂	周辺は、昔から「権六谷戸」と呼ばれている。	
3		梅ノ木坂	梅林があり、毎年2月頃に見事な梅の花を見ることができる。	
4	東有馬	日向坂	以前、周辺を日向(ひなた)と呼んでいた。	
5	有馬	神明坂	坂の途中に有馬神明神社がある。	
6	宮崎	さくら坂	春に桜が満開となり、駅前でさくら祭りが開かれる。	
7	宮崎 宮前平	堂脇坂	かつて近くにお堂があり、周辺を「堂脇」と呼んでいた。	
8	宮前平 土橋	富士見坂	この坂から富士山を見ることができる。	
9	鷺沼	春待坂	西向きの斜面で桜の開花が遅く、春を待つイメージがある。	
10	神木本町	鶴喉坂	昔、周辺は「鶴ヶ谷」と呼ばれ、鶴の首のような谷戸だった。	
11	五所塚	見晴らし坂	生田緑地、登戸、多摩川、東京方面を一望でき、見晴らしがとても良い。	
12	平	たいら坂	坂を登りきったところに平公園がある。	
13	菅生	巴坂	坂沿いにある菅生神社の神紋が「巴」である	
14	宮崎	長坂	国道246号線の梶ヶ谷付近は、かつて「長坂」と呼ばれていた。現在の青少年の家周辺が陸軍に接收されたときに迂回路としてつくられたもので、名前だけが残った。	歴史的呼び名を持つ坂道
15	初山 白幡台	島坂	もともとは横浜方面への本道だったが、当時の平瀬川は曲がっていて、周辺が島に見えたことから「島坂」になったと伝えられている。	
16	宮崎	庚申坂	かつて近くに「庚申堂」があったことから庚申坂と呼ばれている。大山詣での人々が立ち寄り、道中の安全を祈ったと言われる。	
17	宮前平	八幡坂	旧大山道の一部で、坂の下に八幡様がある。	
18	犬蔵	白井坂	道づくりに貢献した白井佐吉氏の名前にちなみ、こう呼ばれる。	
19	野川	弁天坂		宮前区歴史ガイドに掲載されているその他の坂
20		天屋坂		
21		稲荷坂		
22		いどくぼ坂		
23		子の神坂		
24		勘進坂		
25		花井坂		
26		くぼじり坂		
27		宮坂		
28		おくまん坂		
29	梶ヶ谷	稲荷坂		
30	馬絹	六兵衛坂		
31		弁天坂		
32	小台	小台坂		
33	神木本町	柿木坂		
34		鯉坂		
35	平	六兵衛坂		
36	菅生	矢道ノ坂 (矢取坂)		
37		権現坂		
38	水沢 菅生	薬研坂		